

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年3月23日~3月27日)

発表日: 2009年3月19日 (木)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(3月23日~3月27日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
3月23日 (月)	8:50 1-3月期法人企業景気予測調査 景況判断BSI 大企業製造業(前期比)	—	—	—	▲44.5%pt
	全産業(前期比)	—	—	—	▲35.7%pt
	14:00 2月チェーンストア販売統計 店舗調整後販売額(前年比)	—	—	—	▲2.7%
	16:00 2月コンビニエンスストア統計 既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	+7.0%
	16:50 平成21年度地価公示				
3月24日 (火)	8:50 10-12月期資金循環				
	8:50 金融政策決定会合議事要旨 (2月18・19日分)				
3月25日 (水)	8:50 2月貿易統計 輸出金額(前年比)	▲48.4%	—	—	▲45.7%
	輸入金額(前年比)	▲41.1%	—	—	▲31.7%
	貿易収支(原数値)	+408億円	▲802億円	▲2,520億円~+4,600億円	▲9,569億円
	山口日銀副総裁講演				
3月26日 (木)	8:50 2月企業向けサービス価格指数(前月比)	—	—	—	▲0.9%
	(前年比)	—	—	—	▲2.2%
3月27日 (金)	8:30 2月消費者物価指数・全国コア(前年比)	▲0.1%	0.0%	▲0.4%~+0.1%	0.0%
	全国総合(前年比)	▲0.1%	▲0.1%	▲0.3%~+0.2%	0.0%
	8:30 3月消費者物価指数・東京コア(前年比)	+0.4%	+0.4%	+0.3%~+0.5%	+0.6%
	東京総合(前年比)	+0.3%	+0.3%	+0.2%~+0.5%	+0.5%
	8:50 2月商業販売統計 小売業販売額(前年比)	▲5.8%	▲4.0%	▲5.8%~▲2.8%	▲2.4%

(注) 市場予測はBloomberg、日経quick調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

2月貿易統計・貿易収支額(原数値) 当社予想: +408億円 中央値: ▲802億円

2月の貿易収支は+408億円と予想する。貿易統計の2月上中旬の実績は輸出が前年同月比▲46.5%、輸入が同▲37.8%と、ともに1月から減少幅が拡大している。海外経済の景気の悪化によって、輸出が急速に減少していることに加え、輸入も国内経済の悪化を受けてここにきて減少ペースを速めていることから、2月も輸出、輸入ともに大幅な減少が見込まれる。2月は5ヶ月ぶりに黒字転化が見込まれるものの、これは輸入が急減した影響も大きく、プラスに評価することは難しい。(エコノミスト: 小杉 晃子)

2月全国消費者物価指数(生鮮食品除く総合) 当社予想: 前年比 ▲0.1% 中央値: 同 ▲0.1%

前年比▲0.1%と、07年9月以来のマイナス転化を予想する。ガソリン価格の急落が一服したことで石油製品のマイナス寄与が縮小することや、1月に大幅に下落した衣料品が一時的に持ち直すことなどがプラスに寄与する一方で、食料品価格のプラス寄与縮小が押し下げ要因になる。

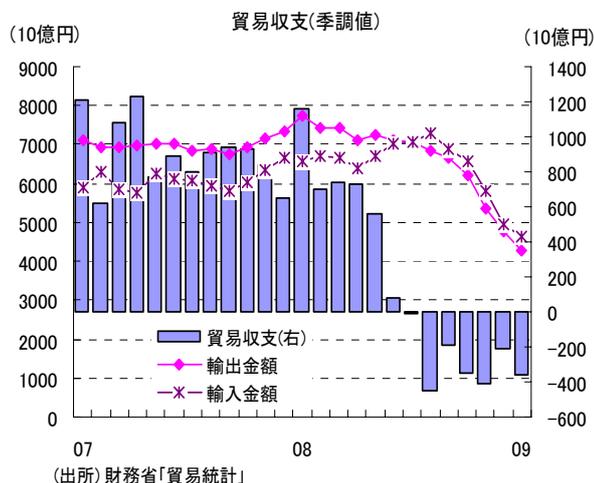
3月以降もマイナス圏での推移が続くと予想されるが、特に5月以降の下落ペースはかなり急速なものになる可能性が高い。前年(08年)の同時期において上昇ペースが極めて急だったことから、前年比でみれば石油製品価格はマイナス寄与が急拡大、食料品価格もプラス寄与が急速に縮小する。5月に電気・ガス代の

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

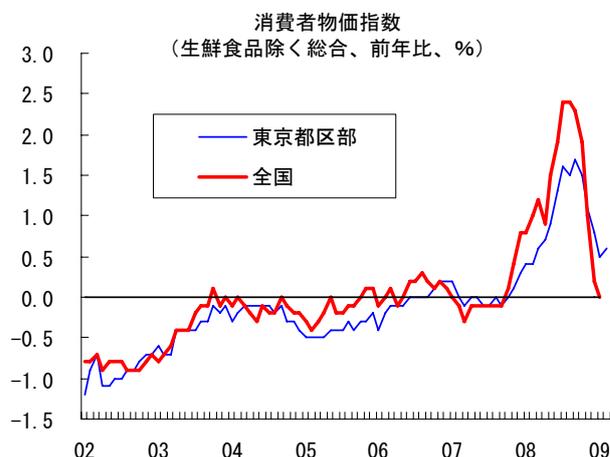
幅値下げ、4月に政府の輸入小麦売渡価格の引き下げが行われることなども影響する。また、景気の急激な悪化を受けて需給ギャップが大きく拡大していくにつれて、物価には追加的な下押し圧力が加わると考えられる。CPIのマイナス幅が最も大きくなるのは09年夏場と予想され、その時期には前年比で▲2%を超えるマイナスになる可能性が高い。原油価格や為替レート、食料品価格の動向次第では、マイナス幅が▲3%近くに達する可能性もある。景気悪化に伴う需給バランスの悪化と資源価格下落によって、09年にはデフレ色がかなり強まるとみられる。(主任エコノミスト：新家 義貴)

以上

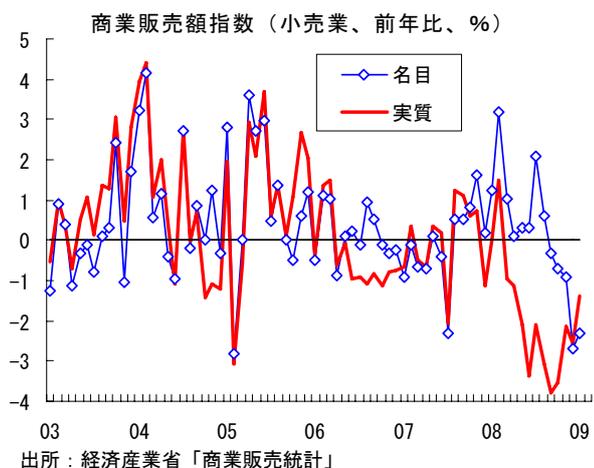
図表 1



図表 2



図表 3



3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/2 1月毎月勤労統計(10:30) 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) (米)1月個人所得・消費 (米)2月ネット求人広告指数 (米)2月ISM製造業指数 (米)1月建設支出 (欧)2月消費者物価	3 2月マナタリーベース(8:50) 1月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)1月中古住宅販売保留 (米)2月自動車販売 (欧)1月生産者物価 (豪)金融政策委員会	4 須田日銀審議委員挨拶 (米)2月ISM非製造業指数 (欧)1月小売売上高 (豪)10-12月実質GDP	5 10-12月期法人企業統計(8:50) 30年利付国債 (米)1月製造業受注 (欧)10-12月期実質GDP(改) (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (中国)全国人民代表大会 (フィリピン)金融政策委員会	6 (米)2月雇用統計 (米)1月消費者信用残高
9 1月国際収支(8:50) 2月マネーストック(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 2月景気ウォッチャー調査(14:00)	10 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月景気動向指数(14:00) (米)1月卸売在庫 (独)2月消費者物価(確) (仏)1月鉱工業生産	11 1月機械受注統計(8:50) 2月企業物価(8:50) (米)2月財政収支	12 10-12月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)2月小売売上高 (米)1月企業在庫 (欧)1月鉱工業生産 (独)1月鉱工業生産 (仏)2月消費者物価 (韓)金融政策委員会	13 2月投入・産出物価指数(8:50) 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30) 2月消費動向調査(14:00) (米)1月貿易収支 (米)2月輸入物価 (米)3月シカン大消費者センサ(速)
16 3月月例経済報告 (米)3月NY連銀製造業指数 (米)1月対米証券投資 (米)2月鉱工業生産 (米)3月NAHB住宅市場指数 (欧)2月消費者物価	17 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月建設総合統計(14:00) 金融政策決定会合(～18日) 20年利付国債 (米)2月生産者物価 (米)2月住宅着工 (米)2月建設許可 (米)FOMC	18 1月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)2月消費者物価	19 3月ロイター短観(8:30) 1月全産業活動指数(8:50) 3月金融経済月報(14:00) 2月全国百貨店売上高(14:30) (米)2月景気先行指数 (米)3月フィア連銀指数	20
23 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) 2月チェーンストア販売統計(14:00) 2月コンビニエンスストア統計(16:00) 平成21年地価公示(16:50) (米)2月中古住宅販売件数	24 10-12月期資金循環(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(2月18,19日分)(8:50) (米)1月住宅価格指数 ※(独)3月消費者物価(速) ※(独)3月ifo景況感指数	25 2月貿易統計(8:50) 山口日銀副総裁講演 2年利付国債 (米)2月新築住宅販売件数	26 2月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(確)	27 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月商業販売統計(8:50) (米)2月個人所得・消費 (米)3月シカン大消費者センサ(確) ※(ベトナム)1-3月実質GDP (ニュージーランド)10-12月実質GDP (韓)10-12月実質GDP
30 2月鉱工業指数(8:50) (米)3月ネット求人広告指数	31 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 1月毎月勤労統計・確(10:30) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (米)3月CB消費者信頼感指数 (欧)3月消費者物価(速)	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) (米)3月ISM製造業指数 (米)2月中古住宅販売保留 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マナタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)2月製造業受注 (欧)ECB理事会 (欧)2月生産者物価	3 2月家計消費状況調査(14:00) (米)3月雇用統計 (米)3月ISM非製造業指数 (欧)2月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/30 2月鉱工業指数(8:50) <i>(米)3月ネット求人広告指数</i>	31 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 1月毎月勤労統計・確(10:30) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) <i>(米)3月シカゴPMI</i> <i>(米)3月CB消費者信頼感指数</i> <i>(欧)3月消費者物価(速)</i>	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) <i>(米)3月ISM製造業指数</i> <i>(米)2月中古住宅販売保留</i> <i>(米)2月建設支出</i> <i>(米)3月自動車販売</i>	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 <i>(米)2月製造業受注</i> <i>(欧)ECB理事会</i> <i>(欧)2月生産者物価</i>	3 2月家計消費状況調査(14:00) <i>(米)3月雇用統計</i> <i>(米)3月ISM非製造業指数</i> <i>(欧)2月小売売上高</i> <i>(インドネシア)金融政策委員会</i>
6 2月景気動向指数(14:00) 金融政策決定会合(～7日)	7 日銀総裁定例記者会見(15:30) <i>(米)2月消費者信用残高</i> <i>(欧)10-12月期GDP(確)</i> <i>(英)2月鉱工業生産</i>	8 2月国際収支(8:50) 4月金融経済月報(14:00) 3月景気ウオッチャー調査(14:00) 5年利付国債	9 2月機械受注統計(8:50) <i>(米)2月貿易収支</i> <i>(米)3月輸入物価</i> <i>(独)3月消費者物価(確)</i> <i>(独)2月鉱工業生産</i> <i>(英)BOE金融政策決定会合</i> <i>(韓)金融政策委員会</i>	10 金融政策決定会合議事要旨(3月17,18日分)(8:50) 3月マネーストック(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 2月特定サービス産業動態統計調査(13:30) <i>(米)3月財政収支</i> <i>(仏)3月消費者物価</i> <i>(仏)2月鉱工業生産</i> <i>(露)10-12月実質GDP</i>
13 3月企業物価(8:50)	14 30年利付国債 <i>(米)3月生産者物価</i> <i>(米)3月小売売上高</i> <i>(米)2月企業在庫</i>	15 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月商業販売統計・確(13:30) 2月鉱工業指数・確(13:30) <i>(米)3月消費者物価</i> <i>(米)4月NY連銀製造業指数</i> <i>(米)2月対米証券投資</i> <i>(米)3月鉱工業生産</i> <i>(米)4月NAHB住宅市場指数</i>	16 4月ロイター短観(8:30) <i>(米)3月住宅着工件数</i> <i>(米)3月建設許可件数</i> <i>(米)4月フィラ連銀指数</i> <i>(欧)3月消費者物価(確)</i> <i>(欧)2月鉱工業生産</i> <i>(中国)1-3月期実質GDP</i> <i>(中国)3月消費者物価</i> <i>(中国)3月小売売上高</i> <i>(中国)3月固定資産投資</i> <i>(フィリピン)金融政策委員会</i> <i>(南ア)金融政策委員会</i>	17 2月第3次産業活動指数(8:50) 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月建設総合統計(14:00) 3月消費動向調査(14:00) <i>(米)4月シカゴ大消費者センチ(速)</i> <i>(トルコ)金融政策委員会</i>
20 2月景気動向指数改訂(14:00) ※3月全国百貨店売上高(14:30) 3月コンビニエンスストア統計(16:00) ※4月月例経済報告 <i>(米)3月景気先行指数</i>	21 ※4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 20年利付国債 <i>(英)3月消費者物価</i>	22 ※3月貿易統計(8:50) <i>(米)2月住宅価格指数</i>	23 ※3月チェーンストア販売統計(14:00) 2年利付国債 <i>(米)3月中古住宅販売件数</i>	24 3月企業向けサービス価格指数(8:50) 2月全産業活動指数(8:50) <i>(米)3月耐久財受注</i> <i>(米)3月新築住宅販売件数</i> <i>(英)1-3月期GDP(速)</i> ※ <i>(独)4月Ifo景況感指数</i> <i>(韓)1-3月実質GDP</i>
27 ※企業行動に関するアンケート調査(15:00) <i>※(独)4月消費者物価(速)</i>	28 3月商業販売統計(8:50) <i>(米)CB消費者信頼感指数</i>	29 <i>(米)1-3月期GDP(速)</i> <i>(米)FOMC</i> <i>(マレーシア)金融政策委員会</i>	30 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 <i>(米)3月個人所得・消費</i> <i>(米)4月シカゴPMI</i> <i>(欧)4月消費者物価(速)</i> <i>(ニュージーランド)金融政策委員会</i> <i>(ブラジル)金融政策委員会</i>	5/1 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) <i>(米)4月シカゴ大消費者センチ(確)</i> <i>(米)4月ISM製造業指数</i> <i>(米)4月自動車販売</i>

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。